



報

鳩通信 No.311

2024年7月号

（公社）東基連
三鷹労働基準協会支部

立川市曙町1-21-1 いちご立川ビル2階

電話：042-512-5435

<https://www.toukiren.or.jp/shibu/mitaka>

全国安全週間を迎えて

三鷹労働基準監督署長 後藤 克巳

日頃より、公益社団法人東京労働基準協会連合会三鷹労働基準協会支部及び会員の皆様方におかれましては、当署の労働行政の運営につきまして御理解、御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ今年で97回目を迎えます。

この間、事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開され、この努力により全国の労働災害による死亡者数は、昭和36年の6712人をピークとして減少してきており、令和5年では759人となりました。休業4日以上死傷災害は、近年の就業人口の高齢化による高年齢労働者の労働災害や、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する労働災害が顕著に増加していることから、労働災害全体の件数が再び増加に転じています。

労働災害を少しでも減らし、労働者一人一人が安全に働くことができる職場環境を築くためには、令和5年3月に策定された第14次労働災害防止計画に基づく施策を着実に推進するための不断の努力が必要であり、計画年次2年目となる令和6年度においても、労使一丸となった取組が求められます。

そのため、令和6年度の全国安全週間は、

「危険に気付くあなたの目 そして摘み取る危険の芽 みんなで築く職場の安全」

をスローガンに実施されています。

全国安全週間に合わせて、職場内の労働災害の原因となるリスクを見つけ出し、そのリスクを排除する取り組みをお願いします。

また、安全大会等での経営トップによる安全への所信表明を通じた関係者の意思の統一や安全パトロールによる職場の総点検の実施、緊急時の措置に係る必要な訓練などを通じ働く皆さんの安全意識の高揚や良好な環境の整備と、労働災害防止活動を盛り上げていただきたいと思います。

皆様の取り組みにより、ゼロ災の目標を達成されますことを祈念しまして、全国安全週間を迎えて私からのメッセージとさせていただきます。

目次

全国安全週間を迎えて……………	1	松井前支部長が全基連より感謝状を贈呈されました…………	6
就任のご挨拶／退任のご挨拶……………	2	全国安全週間説明会開催される……………	6
2024年度支部会員総会開催される……………	3	令和6年度全国安全週間実施要綱について（抜粋）…………	7
2024年度事業計画……………	4	労働災害発生状況……………	8
（公社）東基連 三鷹労働基準協会支部 役員（幹事）…………	5	事務局からのお願い／行事予定……………	10

就任のご挨拶



(公社) 東基連三鷹労働基準協会支部

支部長 朝長 正隆

令和6年5月16日の通常総会において会員の皆さまにご承認いただき、松井支部長のあとを受けて、支部長を務めさせていただくことになりました横河電機株式会社の朝長正隆と申します。就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

当協会では、労働基準関係法令の普及促進や労働災害防止、健康保持増進などを図っていくための各種事業活動を行ってきていますが、社員が安心して、そして安全に働ける環境を整備することは企業にとって極めて重要であり、この活動が果たす社会的責任は大きく、大変意義のあるものだと考えております。支部長を拝命し、重責に身の引き締まる思いですが、三鷹労働基準監督署様のご指導のもと、役員・事務局の皆さまとしっかりと連携を図りながら、会員の方々のニーズにあったサービスが提供できるよう取り組んでまいります。

会員の皆さまに対して必要な情報発信や研修の場などを提供していくとともに、皆さまが抱える課題を会員相互で共有し、活発に意見交換を行うことができるような団体を目指していきたいと考えておりますので、引き続き当協会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

退任のご挨拶

(公社) 東基連三鷹労働基準協会支部

前支部長 松井 幹雄

平成29年5月24日の通常総会において支部長を拝命し、7年間に亘り職責を務めさせていただきました。これまで微力ながらも、長きに亘って無事に役目を果たすことができましたのも、偏に会員の皆さまからの多大なるご支援の賜物であり、これまでのご協力に対し、心より厚く御礼を申し上げます。

この7年を振り返ると非常に多くのことがありましたが、世の中に大きな混乱や影響を与えたCOVID-19に関することが、特に印象に残っています。緊急事態宣言が出されたことにより、一気に人の流れが止まり、経済にも大きなダメージがありました。また、皆さまにおかれても、組織内における感染防止を徹底するために、かなりのご負担があったのではないかと拝察致します。ただ、大変な状況を乗り越え、現在は日常を取り戻すことができているので、今後は仮に困難なことに直面したとしても、私たちはしっかり対応していくことができると考えています。

結びになりますが、朝長新支部長はじめ役員の方々の皆さま、会員の皆さまのご多幸とご健勝、また、本協会の益々のご発展を心より祈念申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。これまで本当にありがとうございました。

2024年度支部会員総会開催される

当協会の2024年度支部会員総会が、去る5月16日（木）吉祥寺東急REIホテルにおいて、三鷹労働基準監督署長 後藤 克巳様、公益社団法人 東京労働基準協会連合会 常務理事 古賀 睦之様のご臨席をいただき、開催されました。

始めに松井支部長より、多摩合同事務所が1年経過したこと、また、役員改選等重要な審議があることなどについて触れながらの挨拶に続いて議案審議に入り、全て原案どおり可決されました。

なお、新幹事の皆さんは別表のとおり承認されました。

総会後の懇親会では、三鷹労働基準監督署副署長 久保田 千春様のご臨席をいただきました。

以下、2024年度 事業計画などについて掲載いたします。

※議案書掲載記事

- 1、報告事項1 2024年度 事業計画
- 2、第3号議案 （公社）東基連 三鷹労働基準協会支部 役員（幹事）



朝長新支部長



松井支部長



後藤署長



(公社) 東基連
古賀常務理事



宮沢副支部長



久保田副署長

報告事項1

2024年度 事業計画

【基本方針】
公益社団法人東京労働基準協会連合会三鷹労働基準協会支部は、公益社団法人東京労働基準協会連合会及び三鷹労働基準協会との連携を強化し、また、常設の研修センターで組織統合のスケールアップを一層活かした講習会を開催することで、会員へのサービス向上と収益の改善に努め、円滑な協会運営に向け、公益事業の積極的な推進に取り組むこととする。

【月別事業計画】

月	総務部	安全衛生部
2024年 4	業務監査(4/23) 事務局長会議(4/22) 地区協会連絡協議会(4/22) 幹事会(4/25)	安全管理者選任研修(4/5) 雇入れ時安全衛生教育講習(4/3.8.12) 石綿作業主任者技能講習(4/15.16) 保護具着用管理責任者講習(4/10) フォークリフト運転運転技能講習C 安全衛生推進者養成講習(5/23.24) 衛生推進者養成講習(5/14) 化学物質管理講習(5/28) 全国安全週間説明会(6/7) 有機溶剤作業主任者技能講習(6/13.14) フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行う作業の特別教育(6/18) 玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科) 職長及び安全衛生責任者教育講習(6/20.21) 石綿作業主任者技能講習(6/26.27)
5	本部理事会 支部定期総会(5/16)	フォークリフト運転運転技能講習C 安全衛生推進者養成講習(5/23.24) 衛生推進者養成講習(5/14) 化学物質管理講習(5/28) 全国安全週間説明会(6/7) 有機溶剤作業主任者技能講習(6/13.14) フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行う作業の特別教育(6/18) 玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科) 職長及び安全衛生責任者教育講習(6/20.21) 石綿作業主任者技能講習(6/26.27)
6	東基連定時総会(6/11) 事務局長会議	有機溶剤作業主任者技能講習(6/13.14) フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行う作業の特別教育(6/18) 玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科) 職長及び安全衛生責任者教育講習(6/20.21) 石綿作業主任者技能講習(6/26.27)
7	東京産業安全衛生大会	フォークリフト運転運転技能講習C (学7/4実7/7.14.21) 衛生推進者養成講習(7/29) 特化物・四アルキル鉛技能講習(7/11.12) 衛生管理者試験受験準備講習(7.25.26) 化学物質管理講習(7.23) 保護具着用管理責任者講習(7/19) フォークリフト運転運転技能講習C (学8/29実9/1.8.15)
8	事務局長会議	有機溶剤作業主任者技能講習(8/5.6) 衛生推進者養成講習(8/22) 無炭素報告書の提出 全国労働衛生週間説明会 特化物・四アルキル鉛技能講習(9/11.12) 酸欠・硫化水素危険作業主任者技能講習 (9/3.4.5又は6) フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行う作業の特別教育(9/18) 化学物質管理講習(9/20) 乾燥設備作業主任者技能講習(9/26.27) 保護具着用管理責任者講習(9/25) 安全衛生部会(健康づくり研究会) 玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科) (学10/15.16実10/20又は27)
9	事務局長会議	有機溶剤作業主任者技能講習(10/7.8) 石綿作業主任者技能講習(10/10.11) 職長及び安全衛生責任者教育講習(10/21.22)

月	総務部	安全衛生部
11	管外優良事業場視察研修(共催) 全国産業安全衛生大会(11/13.14.15)	管外優良事業場視察研修(共催) 安全衛生部会(健康づくり研究会) フォークリフト運転運転技能講習C (学11/7実11/10.17.24) 有機溶剤作業主任者技能講習(11/14.15) 安全衛生推進者養成講習(11/11.12) はらい作業主任者(11/26.27) 年末年始災害防止大会 特化物・四アルキル鉛技能講習(12/9.10)
12	年末年始災害防止大会 地区協会連絡協議会 事務局長会議	フォークリフト運転運転技能講習C (学1/16実1/19.26.2/2) 玉掛け技能講習+クレーン特別教育(学科) (学1/29.30実2/9又は16) 石綿作業主任者技能講習(1/22.23) 衛生推進者養成講習(1/24) フルハーネス型墜落制止用器具を用いて行う作業の特別教育(1/28)
2025年 1	令和7年新年賀詞交歓会	フォークリフト運転運転技能講習(2/12.13) 有機溶剤作業主任者技能講習(2/18.19) 酸欠・硫化水素危険作業主任者技能講習 (2/4.5.6又は7)
2	事務局長会議	職長及び安全衛生責任者教育講習(3/11.12) 安全衛生推進者養成講習C (学3/6実3/9.16.23)
3	本部理事会 幹事会	

その他の事業

- ・一般定期健康診断(一般財団法人 日本健診財団共催)実施督促
- ・会員拡大
- ・会報発行 本部:毎月 支部:年4回(5. 7. 10. 1月)

第3号議案

(公社)東基連 三鷹労働基準協会支部 役員(幹事)

役職名	氏名	所屬事業場	事業場所在地
幹事	朝長 正隆	横河電機(株)	〒180-8750 武蔵野市中町 2-9-32
支部長	宮沢 恒行	住友重機械工業(株)	〒188-0001 西東京市谷戸町 2-1-1
副支部長	嶋貝 敏之	コカ・コーラボトラーズジャパン(株)	〒203-0041 東久留米市野火止 1-2-9
副支部長	東出 隼洋	(株)東急百貨店	〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町 2-3-1
副支部長	松永 崇司	(株)SUBARU 東京事業所	〒181-0015 三鷹市大沢 3-9-6
"	鈴木 秀明	グローブライド(株)	〒203-0032 東久留米市南沢 3-14-16
"	橋口 大輔	山崎製パン(株)武蔵野工場	〒203-0044 東久留米市御蔵 2-5-14
"	橋本 清人	シチズン時計(株)	〒188-8511 西東京市田無町 6-1-12
"	橋本 幸明	三鷹運送(株)	〒181-0004 三鷹市新川 3-2-38
"	柏木 正夫	林建設(株)	〒182-8512 調布市小島町 2-56-3
"	千田 裕	(一社)東京ハイヤー・タクシー協会	〒181-0014 三鷹市野崎 2-11-12 寿交通(株)内
"	信田 健一	関東バス(株)武蔵野営業所	〒180-0012 武蔵野市緑町 1-1-1
"	松田 一人	小田急バス(株)	〒180-0023 武蔵野市境南町 5-1-18
"	菅谷 基之	SOMPOビジネスサービス(株)	〒202-8558 西東京市新町 6-3-5
"	有賀 豊	日本獣医生命科学大学	〒180-8602 武蔵野市境南町 1-7-1
会計幹事	近藤 哲也	NTT情報ネットワーク総合研究所	〒180-8585武蔵野市緑町 3-9-11
"	大久保 正樹	鹿島建設(株)技術研究所	〒182-0036 調布市飛田給 2-19-1
"	中村 聡	日活(株)スタジオ管理チーム	〒182-0023 調布市染地 2-8-12
"	津守 浩一	(一財)電力中央研究所	〒201-8511 狛江市岩戸北 2-11-1
"	中村 一雄	(学)杏林学園	〒181-8611 三鷹市新川 6-20-2

役職名	氏名	所屬事業場	事業場所在地
"	宮本 直也	西武バス(株)滝山営業所	〒203-0043 東久留米市下里 3-10-29
"	山口 雅和	武蔵エンジニアリング(株)	〒181-0013 三鷹市下連雀 8-7-4
"	宮村 哲	(株)大林組 技術研究所	〒204-8558 清瀬市下清戸 4-640
"	小岩井 繁行	竹内運輸工業(株)	〒181-0013 三鷹市下連雀 6-1-1
"	福田 徹朗	東京慈恵会医科大学附属第三病院	〒201-0003 狛江市和泉本町 4-11-1
"	太田 裕之	(株)ジャムコ	〒190-0011 立川市高松町 1-100
会計幹事	佐藤 文典	アツデン(株)	〒181-0012 三鷹市上連雀 1-12-17
監事	河原 博之	(株)共和電業	〒182-0021 調布市調布ヶ丘 3-5-1
監事	坂本 光三	(公社)東基連三鷹労働基準協会支部	〒190-0012 立川市曙町 1-21-1 いちご立川ビル2階

松井前支部長が全基連より感謝状を贈呈されました

去る5月29日(水)東京駅カンファレンスセンターにおいて、当協会支部の松井前支部長が公益社団法人全国労働基準関係団体連合会より感謝状を贈呈されました。

今回の表彰は、多年にわたり広く労働条件の改善等に多大な貢献をし、顕著な功績が認められたものです。



全国安全週間説明会開催される

三鷹労働基準監督署と共催による、全国安全週間説明会が、去る6月7日(金)武蔵野スイングホールにて開催されました。

当日は70名を超える参加者が聴講するなかで、三鷹労働基準監督署後藤署長及び当協会朝長支部長の挨拶の後、星野安全衛生課長から全国安全週間実施要綱等についての説明、続いて第2方面青木主任監督官より労務管理上の留意点について説明がありました。

また、武蔵野警察署 交通課 交通総務課の吉野様より自転車の交通事故防止についてのお話しの後、特別講演として「行動災害防止対策について 転倒災害・腰痛防止」と題して、中央労働災害防止協会 健康快適推進部 研修支援課の山口様にご講演いただきました。



後藤署長



朝長支部長



星野課長



青木主任監督官



吉野係長



山口氏

令和6年度全国安全週間実施要綱について(抜粋)



実施者の実施事項

1 安全衛生活動の推進

- ① 安全衛生管理体制の確立
 - ア 年間を通じた安全衛生計画の策定、安全衛生規程及び安全作業マニュアルの整備
 - イ 経営トップによる統括管理、安全管理者等の選任
 - ウ 安全衛生委員会の設置及び労働者の参画を通じた活動の活性化
 - エ 労働安全衛生マネジメントシステムの導入等によるPDCAサイクルの確立
- ② 安全衛生教育計画の樹立と効果的な安全衛生教育の実施等
 - ア 経営トップから第一線の現場労働者までの階層別の安全衛生教育の実施、特に、雇入れ時教育の徹底及び未熟練労働者に対する教育の実施
 - イ 就業制限業務、作業主任者を選任すべき業務での有資格者の充足
 - ウ 災害事例、安全作業マニュアルを活用した教育内容の充実
 - エ 労働者の安全作業マニュアルの遵守状況の確認
- ③ 自主的な安全衛生活動の促進
 - ア 発生した労働災害の分析及び再発防止対策の徹底
 - イ 職場巡視、4S活動(整理、整頓、清掃、清潔)、KY(危険予知)活動、ヒヤリ・ハット事例の共有等の日常的な安全活動の充実・活性化
- ④ リスクアセスメントの実施
 - ア リスクアセスメントによる機械設備等の安全化、作業方法の改善
 - イ SDS(安全データシート)等により把握した危険有害性情報に基づく化学物質のリスクアセスメント及びその結果に基づく措置の推進
- ⑤ その他の取組
 - ア 安全に係る知識や労働災害防止のノウハウの着実な継承
 - イ 外部の専門機関、労働安全コンサルタントを活用した安全衛生水準の向上
 - ウ 「テレワークの適切な導入及び実施の推進のためのガイドライン」に基づく、安全衛生に配慮したテレワークの実施

2 業種の特性に於じた労働災害防止対策

- ① 小売業、社会福祉施設、飲食店等の第三次産業における労働災害防止対策
 - ア 全社的な労働災害の発生状況の把握、分析
 - イ 経営トップが先頭に立つて行う安全衛生方針の作成、周知
 - ウ 職場巡視、4S活動(整理、整頓、清掃、清潔)、KY(危険予知)活動、ヒヤリ・ハット事例の共有等の日常的な安全活動の充実・活性化
 - エ 安全衛生担当者の配置、安全意識の啓発
 - オ パート・アルバイトの労働者への安全衛生教育の徹底
- ② 陸上貨物運送事業における労働災害防止対策
 - ア 荷台等からの墜落・転落防止対策、保護帽の着用
 - イ 荷主等の管理施設におけるプラットフォームの整備、床の凹凸の解消、照度の確保、混雑の緩和等、荷役作業の安全ガイドラインに基づく措置の推進
 - ウ 積み卸しに配慮した積付け等による荷崩れ防止対策の実施
 - エ 歩行者立入禁止エリアの設定等によるフォークリフト使用時の労働災害防止対策の実施
 - オ トラックの逸走防止措置の実施
 - カ トラック後退時の後方確認、立入制限の実施
- ③ 建設業における労働災害防止対策
 - ア 一般的事項
 - (ア) 「木造家屋等低層住宅建築工事墜落防止標準マニュアル」に基づく足場、屋根・屋上等の端・開口部、はしご・脚立等からの墜落・転落防止対策の実施、フルハーネス型墜落制止用具の適切な使用
 - (イ) 足場の点検の確実な実施、本足場の原則使用、改正「手すり先行工法等に関するガイドライン」に基づく手すり先行工法の積極的な採用
 - (ウ) 職長、安全衛生責任者等に対する安全衛生教育の実施
 - (エ) 元方事業者による統括安全衛生管理、関係請負人に対する指導の実施
 - (オ) 建設工事の請負契約における適切な安全衛生経費の確保
 - (カ) 編組工における適正な施工計画、作業計画の作成及びこれらに基づく工事の安全な実施
 - (キ) 一定の工事エリア内で複数の工事が近接・密集して実施される場合、発注者及び近接工事の元方事業者による工事エリア別協議組織の設置
 - イ 改正「山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン」に基づく対策の実施
 - ウ 令和6年能登半島地震の復旧、復興工事におけるがれき処理作業の安全確保、土砂崩壊災害、建設機械災害、墜落・転落災害の防止等、自然災害からの復旧・復興工事における労働災害防止対策の実施
- ④ 製造業における労働災害防止対策
 - ア 機械の危険部分への覆いの設置等によるはさまれ・巻き込まれ等防止対策の実施
 - イ 機能安全を活用した機械設備安全対策の推進
 - ウ 作業停止権限等の十分な権限を安全担当者に付与する等の安全管理の実施
 - エ 高経年施設・設備の計画的な更新、優先順位を付けた点検・補修等の実施
 - オ 製造業安全対策官協議会で開発された、多くの事業場で適応できる「リスクアセスメントの共通化手法」の活用等による、自主的なリスクアセスメントの実施
- ⑤ 林業の労働災害防止対策
 - ア チェーンソーを用いた伐木及び造材作業における保護具、保護衣等の着用並びに適切な作業方法の実施
 - イ 木材伐出機械等を使用する作業における安全の確保

3 業種横断的な労働災害防止対策

- ① 労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策
 - ア 作業通路における段差等の解消、通路等の凍結防止措置の推進
 - イ 照度の確保、手すりや滑り止めの設置
 - ウ 「転倒等リスク評価セルフチェック票」を活用した転倒リスクの可視化
 - エ 運動プログラムの導入及び労働者のスポーツの習慣化の推進
 - オ 中高年齢女性を対象とした骨粗しょう症健診の受診勧奨
 - カ 「職場における腰痛予防対策指針」に基づく措置の実施
- ② 高齢労働者、外国人労働者等に対する労働災害防止対策
 - ア 「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン(エイジフレンドリーガイドライン)」に基づく措置の実施
 - イ 母国語教材や視覚教材の活用等、外国人労働者に理解できる方法による安全衛生教育の実施
 - ウ 派遣労働者、関係請負人を含めた安全管理の徹底や安全活動の活性化
- ③ 交通労働災害防止対策
 - ア 適正な労働時間管理、走行計画の作成等の走行管理の実施
 - イ 飲酒による運転への影響や睡眠時間の確保等に関する安全衛生教育の実施
 - ウ 災害事例、交通安全情報マップ等を活用した交通安全意識の啓発
 - エ 飲酒、疲労、疾病、睡眠、体調不良の有無等を確認する乗務開始前の点呼の実施
- ④ 熱中症予防対策(STOP!熱中症 クールワークキャンペーン)
 - ア 暑さ指数(WBGT)の把握とその値に応じた熱中症予防対策の実施
 - イ 作業を管理する者及び労働者に対する教育の実施
 - ウ 熱中症の発症に影響を及ぼすおそれのある疾病を有する者に対して医師等の意見を踏まえた配慮
- ⑤ 業務請負等他者に作業を行わせる場合の対策
 - ア 安全衛生経費の確保等、請負人等が安全で衛生的な作業を遂行するための配慮
 - イ その他請負人等が上記10(1)~10(3)④に掲げる事項を円滑に実施するための配慮

●職場の安全、全国安全週間に関する情報は
こちらでも発信しています!

<p>厚生労働省 https://www.mhlw.go.jp/index.html</p>	
<p>中央労働災害防止協会 https://www.jisha.or.jp</p>	
<p>職場のあんぜんサイト https://anzeninfo.mhlw.go.jp</p>	

●職場の安全、全国安全週間に関する情報は
こちらでも発信しています!

厚生労働省 安全衛生	検索
中央労働災害防止協会 安全週間	検索
●労働基準監督署等への届出は 電子申請が便利です!	
帳票入力支援サービス	検索

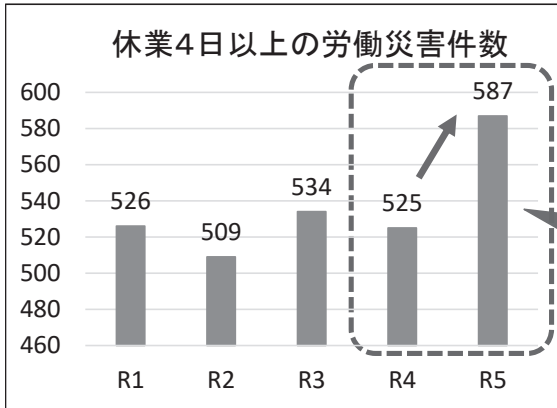


詳しくは、最寄りの都道府県労働局または労働基準監督署にご相談ください。
厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

令和5年
速報版

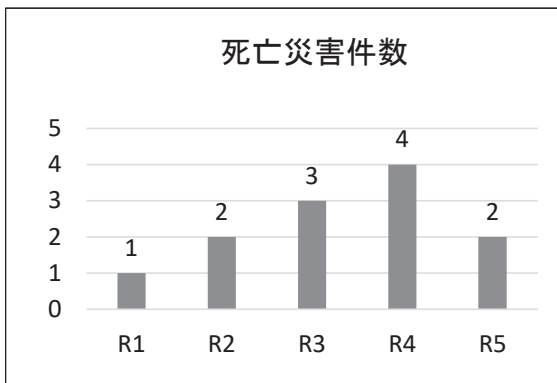
三鷹労働基準監督署管内の労働災害発生状況
(新型コロナウイルス感染症を除く)

● 災害件数の推移



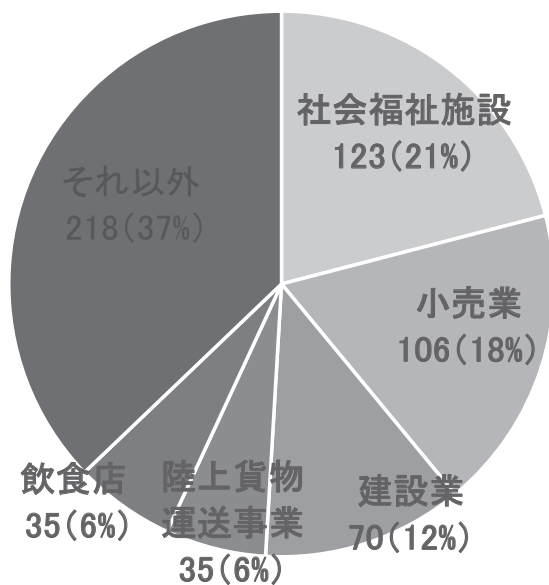
三鷹労働基準監督署管内の休業4日以上
の労働災害は、令和に入り増加傾向にあり
ます。令和5年は**587件**で、前年に比べ
11.8%増加しました。
また令和5年は**死亡災害が2件**発生して
います。

前年比 **11.8%増**



月	業種	災害の概要
7	建設業	現場内で資材の片付けを行っていた被災者が、現場事務所の階段で熱中症により倒れているところを発見された。
12	その他の事業	高速道路上で、設置していた交通規制帯を解除しようとした被災者が、交通規制帯に侵入したトラックに追突された車両と防護柵の間に挟まれた。

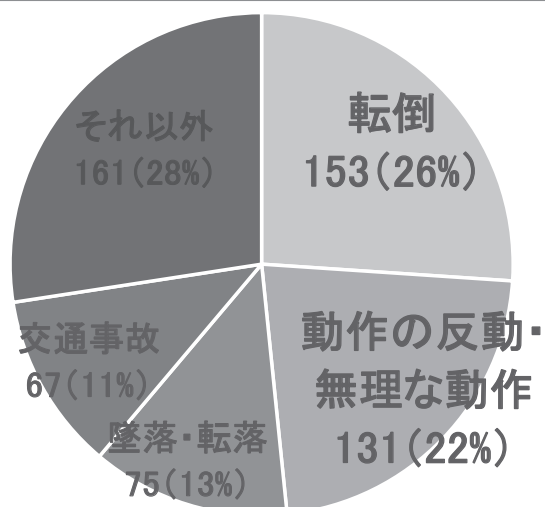
● 業種別労働災害発生状況 (令和5年587件)



- ・ 社会福祉施設と小売業が100件を超えています。社会福祉施設は全体の21%、小売業は全体の18%となっています。
- ・ 次いで建設業が多く、全体の12%となっています。
- ・ 上記の3業種は全て、前年に比べ増加しています。

社会福祉施設：106件→123件（16%増）
小売業：100件→106件（6%増）
建設業：43件→70件（63%増）

● 事故の型別労働災害発生状況（令和5年587件）



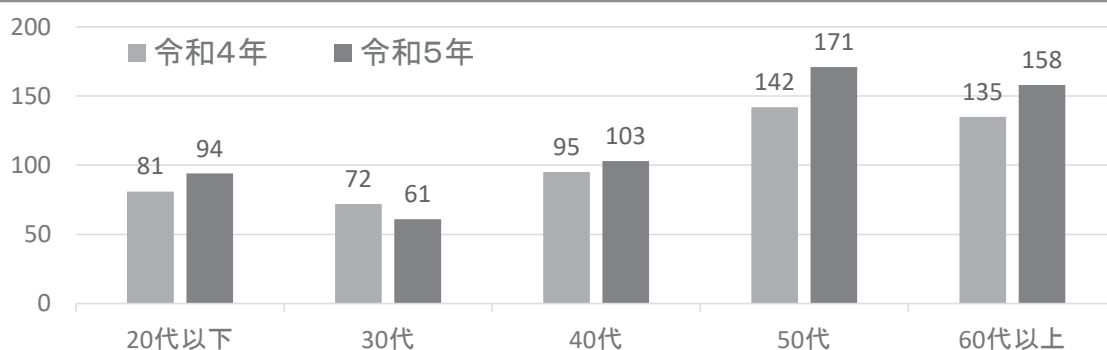
- ・転倒と動作の反動・無理な動作が130件を超えています。それぞれ全体の20%以上となっています。
- ・次いで墜落・転落、交通事故の順に多く、それぞれ全体の10%以上となっています。
- ・転倒は、業種に関係なく発生しています。また、153件中117件（76%）が、被災者の年齢が50歳以上です。
- ・動作の反動・無理な動作は、131件中58件（44%）が、社会福祉施設です。

● 業種×事故の型労働災害発生状況（令和5年587件）

業種と事故の型の組み合わせで、発生件数が多いものは次のようになっています。

	業種	事故の型	件数
1	社会福祉施設	動作の反動・無理な動作	58
2	社会福祉施設	転倒	29
3	小売業	転倒	25
3	小売業	動作の反動・無理な動作	25

● 年代別労働災害発生状況（令和4年525件、令和5年587件）



- ・年齢が高い者の労働災害が増えています。
- ・30代を除いて、各年代とも前年に比べ増加しています。（50代：20%増加、60代以上：17%増加）
- ・令和5年は、50代以上が329件で、全体の56%となっています。

事務局 からの お願い

当協会では、現在会員増強の取組みを強化しております。

会員事業場は、業種、規模（従業員数）等については一切問いません。

会員関連企業はもとより、お知り合いの事業所、ご近所の事業場等で未加入の事業場がありましたら、是非入会をお勧め下さいますようご協力をお願い申し上げます。

ご紹介いただければ事務局が説明に訪問させていただきます。

詳細は事務局（042-512-5435）までお問い合わせください。

行事予定

■ 衛生管理者試験受験準備講習

7月25日(木)～26日(金)

東基連たま研修センター

■ 化学物質管理者講習(1日コース)

7月23日(火)

9月20日(金)

東基連たま研修センター

■ 保護具着用管理責任者講習

7月19日(金)

9月25日(水)

東基連たま研修センター

■ 衛生推進者養成講習

7月29日(月)

8月22日(木)

東基連たま研修センター

■ 有機溶剤作業主任者技能講習

8月5日(月)～6日(火)

10月3日(木)～4日(金)

東基連たま研修センター

■ フォークリフト運転技能講習C

学科：8月29日(木)

東基連たま研修センター

実技：9月1日(日)・8日(日)・15日(日)

日野自動車(株)羽村工場

■ 令和6年度全国労働衛生週間説明会

9月10日(火)

武蔵野スイングホール

■ 酸素欠乏・硫化水素

危険作業主任者技能講習

学科：9月3日(火)～4日(水)

東基連 たま研修センター

実技：9月5日(木)又は6日(金)

日野自動車(株)羽村工場

■ 特定化学物質及び四アルキル鉛等 作業主任者技能講習

9月11日(水)～12日(木)

東基連たま研修センター

■ フルハーネス型墜落制止用器具を用いて 行う作業の特別教育

9月18日(水)

東基連たま研修センター

■ 玉掛け技能講習+クレーン特別教育 (学科)

学科：10月15日(火)～16日(水)

東基連 たま研修センター

実技：10月20日(日)又は27日(日)

日野自動車(株)羽村工場

■ 安全管理者選任時研修

10月7日(月)～8日(火)

東基連たま研修センター